

囲いやま森の会 活動記録（第312回）

壱岐貞俊

日 時：2016.01.19（火）10:00～15:00 天気：快晴

参加者：赤石・壱岐・木村・西澤・野口・野口y・馬場・三嶋・松戸
森山・山口・高木（一起の会）

12名

今年最初の作業日。昨日の降雪から一転、雲一つない好天に恵まれ、幸先のいいスタートになった。ミーティングの後、森の北縁道路から見える架かり木・北縁道路上に張り出した樹々・林内道路わきの枯れ木について、状況確認を行い、高木さんの見解を基に皆で意見交換を行った。その後、春のような日差しのもと、自然観察を兼ね、南西地域の新たに開いた作業通路をゆっくり見て回りながら「囲いやまの森」の豊かな自然を腹いっぱい満喫し、新年会への気分を盛り上げた、

(1) ミーティング

- ・5月のOF公開日は去年の例に倣い15（日）、17（火）と22（日）とした。
- ・「ようこそ、囲いやまの森へ」の見直しは野口さんに起案依頼。
- ・子どもっとまつどの「子ども自然アート体験教室」は10月23日（日）予定で実施。

(2) 架かり木等検討

- ・フユヅタ（キヅタ）が絡んでおり架かり方がよく見えない。先ず、これの除去と作業エリアの整備要。じっくり架かり方を確認しつつ、架かっている部分の関連枝を高枝切で落としていけばうまく架かりを解消できそうという感触であった。
- ・北縁から外部に張り出した樹々は道路や配電線との干渉があり、道路の自動車や通行人など問題があり、ボランティア活動の範囲外ではないか？ との見解。石川さんに相談すべきだろうということになった。
- ・林内通路脇の枯れ木伐倒はチルホールでの引っ張り併用で可能との感触を得た。尚、この対策が3者では優先度が高い。

(3) 自然観察

- ・ヤマガラ・ヒヨドリ・ヤマバト・メジロ・シロハラ・アオジを目視又は鳴声で確認。
- ・南東部の落葉木の1本に我々の頭大のスズメバチの巣を発見。知らぬが仏だったか。

(4) 森の活動日を追加

- ・現在の活動日は第1土曜日と第3火曜日で入口にのぼり旗を出しの活動。追加作業や森を楽しむために活動日を増やしたいとの提案があり、第2・4・5火曜日を（準）活動日として、のぼり旗を出し、2名以上の参加を原則として活動できる。

(5) その他 5, 6 月中に運河の自然を楽しもうという提案があった。



北西部の架かり木



北東部で道路・電線に架かる樹木



ヤマガラがドラミング？



タヌキの溜フンの位置がずれている



南広場から竹林方向の高所にスズメバチの巣



春の兆し:オオイヌフグリ



シュンランの芽吹き



アオキの実がつややか



シイタケを収穫



カラスウリが美味しそう！

囲いやま森の会 活動記録（第313回）

佐久間 重治

日 時：2016.2.6（土）10:00～12:30 天気：晴れ

参加者：井口・木村・佐久間・野口・野口y・野田・馬場・松戸・三嶋・森山・山口＝11名
会員外 高木（一起の会）、里山カレッジ受講者5人

野田さん（小金原）が正式に囲いやま森の会に加入。若い力強いメンバーが増えた。

(1) 活動内容

- ・枝の伐採&落ち葉カキ：1. 前回切り倒した木の整理、2. 森の中の木の枝落とし
- ・南側の空き地の草刈り
- ・ごみ集め（森の中及び森の周辺）：1. 事務用椅子 2個、2. ゴミ袋 大1袋、中4袋、小3袋

(2) 次回作業予定

- ・枯木の整理、・掛かり木の処理

(3) 報告

- ・西側道路沿い（南部）の木が伐採されていた。近隣の苦情対策で地主さんが伐採指示。
ミズキ2本、エノキ2本（根本は一つ）。



北側道路沿いの森を整備



南広場の熊野神社方向を刈払機で整備



ミズキとエノキの伐採後：当面そのまま



タヌキの溜めフン：タヌキが継続使用している

困いやま森の会 活動記録（第314回）

壱岐貞俊

日 時：2016.02.16（火）10:00～13:00 天気：快晴

参加者：赤石・壱岐・池田・木村・佐久間・西澤・野口・馬場・三嶋・森山・山口

11名

肌寒いが雲一つない青空の下で、架かり木と高木の枯れ木伐倒を、一方はあっけなく他方は恐れた通り架かり木にしたものの回転と引っ張りの基本動作で架かりを解除、ドスンとどろく轟音を聞いた。道具の損傷等はあるが懸案2件を安全里に完了でき満足度の高い1日になった。

(1) ミーティング

- ・スポーツ保険掛け金徴収。新井さんの加入確認は後日。

(2) 作業

1) 架かり木処理（樹径25cmのハリエンジュ）

これまでの検討結果に基づき、先ずチルホールでトライ。張力アップと共に架かっている枝が動く感触があり、その後、時を置かず枝が破断し架かり木落下。所要30分弱。

2) 林内通路脇の枯れ木（樹径28cm、樹高18mのミズキ）伐倒

チルホールで引っ張りながら伐倒するも方向が30度程ずれて架かり木になった。

以降の手順は、①ロープで幹下部を引っ張り、切株から地上に下す。この時、枝同志の架かりから相方の二股部分に幹が収まり、安定した架かりになる。②木回し・両手とび・丸太を使い回転と後方への送りを台盤上で行い約2m移動。③かかった木の枝が二股部分に到達、チルホールでの後方への引っ張りに変更。④後方へ約7m引っ張り架かり解除。

所要約2時間強。

3) 伐採した枝等の処理 過去の蓄積分を女性陣にて処理。

4) 南広場の西側奥のネザサなどの整備

(3) 自然観察

- ・ヤマガラ・コジュケイ・シメを確認。カラスの巣がありそうな気配を感じた。
- ・伐倒したミズキの幹にタマムシの幼虫と思わしきものの発見。

(4) 架かり木処理事後検討

- ・架かり木処理の基本はかかり具合の入念な観察。対処策は回転と引っ張り。
- ・枯れ木伐倒時、弦部分が枯れて脆いと伐倒方向のコントロールが効かないことがある。
- ・チルホール使用時ワイヤの“引きしろ”に要注。
- ・チルホールの取り扱い・ロープワーク・滑車の応用等基本動作の習熟要。

(5) 次回予定

3月5日（土）スポーツ保険掛け金徴収 枯れ木の伐倒 伐採した枝等の処理その他



南の広場にはオオイヌノフグリ



ヒメオドリコソウが春を迎えています



南広場に春が訪れている



溜めフンはタヌキが継続使用



北側道路脇のハリエンジュ架かり木の処理



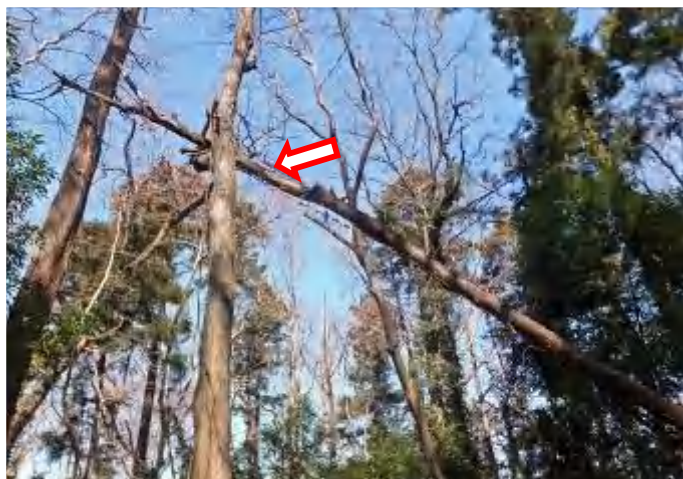
北東の園路にかかるミズキ:20m前後



チルホールをセットして倒す方向を決めて、受口と追口をチェーンソーで伐倒を開始



架かり木(左)が見えますか？ 右は根元を2~3m 引っ張り
コンパネ3枚を敷いて後ろに7mくらいずらしの作業



最後はチルホールで引っ張って、ズドンと倒れ雷鳴で伐倒が成功

伐倒したミズキ: 直径 28 cm(長径) × 24cm(短径)



タマムシの幼虫 きれいなタマムシに化ける

囲いやま森の会 活動記録（第315回）

壱岐貞俊

日 時：2016.03.05（土） 10:00～12:30 天気：晴

参加者：赤石・壱岐・井口・木村・佐久間・西澤・野口・野口 y・馬場・三嶋 10名

齊藤さん（農工大）、上澤さん（13期）

(1) ミーティング

- ・0F 実行委員会報告 文化祭 5月6日（金）13:30～15:00 の担当 野口・佐久間・壱岐
- ・0F パンプの裏面「囲いやまの森」：森版、次回15日に野口さんの原案をベースに検討
ガイドブック「森のご案内」は昨年同様200部。
- ・農工大齊藤さんの「狸の溜め糞」調査 都心の狸の生態研究で焦点は食べ物。本日来森。
余談だが、銀座でも狸が確認されているが、寝る場所があることがポイントらしい。
- ・総会は4月19日11:00～13:00、場所「みかんハウス」、昼食は弁当を手配。
尚、その日の作業は休み、0Fでの森の案内ポイントの習得に努める。

(2) 作業

1) シイタケ植菌

予め伐り出していたコナラなどの裁断・穴あけ・菌の打ち込み・支持架構設置・楯木配置の一連の作業を実施。菌数400個を長手方向20cm・円周方向5cmの間隔で打込んだ。

2) 西縁枯木の状況確認と応急対策

西側道路に倒れそうなエゴ？の枯木をロープで応急補強。次回、対応の予定。
尚、北縁に続き西縁枯れ木等危険木の有無も併せて調査する。

3) 花園エリアの草刈

4) 北側道路沿いのゴミ集め：布団などが投棄

(3) 自然観察

- ・ヤマガラ・シジュウカラの群・ウグイスの鳴声に触れた。
- ・シュンランの蕾、ジャノヒゲの緑青色の実を観察。



囲いやま森の会 活動記録（第316回）

壱岐貞俊

日 時：2016.03.15（火） 10:00～12:30 天気：晴

参加者：赤石・新井・壱岐・西澤・野口・馬場・三嶋・松戸・森山 9名

テーブルの上の森:コケ

(1) 連絡事項

- ・農工大斉藤さん、明日16日午後「狸の溜め糞」調査で来森。
- ・総会は4月19日11:00～14:00、場所「みかんハウス」。
- 次回作業日に出欠を確認し弁当を手配する。

(2) 作業

1) 西縁の枯木2本伐倒

前回確認済みの枯木1本と新たに見つけた枯木を伐倒。
共に胸高直径10cm弱・樹高10m弱。

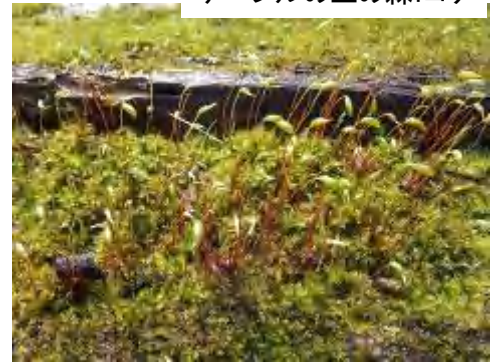
1本目の作業で得た教訓：チルホールで引っ張る一方、別にセットしたロープで西側道路方向への倒れを抑制したが、ツルが切れた後チルホールの力が解除され木全体が、一瞬アオキ等の樹上で宙づりになった。その直後、伐倒木が後方へ数m予期に反し移動した。伐倒方向の低木処置と併せ、倒れ方向拘束目的のロープに依る伐倒木挙動を事前に考察し作業安全を期することが重要。

2) 花園エリアの草刈、枯れ木等の処理

*みどり花の三末・大塚さんが放射能数値測定に来られました。

(3) 自然観察

- ・コゲラ・エナガ・ヤマガラ・ヒヨドリ
- ・ウグイスカグラ・シュンランの開花を確認。
- ・南側草地はオオイヌノフグリ、ヒメオドリコソウの絨毯のようである。



枯木を伐倒



溜めフンあり



春の訪れオオイヌノフグリ、ヒメオドリコソウ、シュンラン、ウグイスカグラ